

製品名: ULK3 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab00237

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 53 kDa; Observed MW: 53 kDa

抗原情報

遺伝子名	ULK3
別名	Serine/threonine-protein kinase ULK3; Ulk3; unc 51 like kinase 3 (C. elegans); Unc-51-like kinase 3
遺伝子 ID	25989
SwissProt ID	Q6PHR2
免疫原	ヒト ULK3 の合成ペプチド

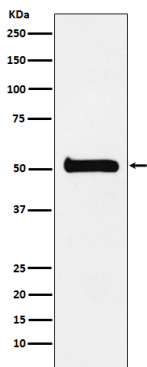
背景

GLI1 および GLI2 の転写活性を増強し、結果として GLI 依存性 SHH シグナル伝達を正に制御するセリン/スレオニンプロテインキナーゼ。GLI1 の核局在を促進することでこの機能を発揮する可能性がある。in vitro では GLI1 および GLI3 と同様に GLI2 もリン酸化しますが、効率は低くなります。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



ULK3 抗体を使用した 293T 溶解物中の ULK3 のウエスタンブロット分析。